

Rainger FX



Reverb X

取扱説明書

(株) アンブレラカンパニー

www.umbrella-company.jp

* この取扱説明書は株式会社アンブレラカンパニーが正規に販売する製品専用のオリジナル制作物です。
無断での利用、配布、複製などを固く禁じます。

Rainger FX Reverb X

Reverb X デジタルリバーブをご購入いただきありがとうございます。Rainger FX のミニペダルシリーズであり、たくさんのエキサイティングな新しいリバーブサウンドを楽しめます。オンザフライでのコントロールも可能です。

CONTROLS

LVL: シグナル上で聴こえるリバーブ量を設定します。リバーブ無しから十分なほど多量な残響まで調整できます。最大値でもドライ音カットはされず、常にギターシグナルも出力されます。

SIZE: リバーブテイルの長さを調整して、リバーブサイズを設定します。マックスで 6 秒程度までセット可能です。

DISTN: 残響音に適用される歪みのブレンド量を調整します。完全なクリーンから全てがディストートした設定まで可能です。歪みはリバーブにのみ適用され、オリジナルの入力には作用しません。

INPT: ペダルへの入力シグナル量を調整します。スタンダードなサウンドなら Overload LED がたまに点灯するくらい、そこから様々に設定することで残響に異なるテクスチャを与えます。

OUT: ペダル全体の出力ボリュームを調整します。

DARK: このスイッチでリバーブのキャラクターを 2 つから切り替えます。ブライツ/短いプリディレイ ←
→ダーク/長いプリディレイ

GATE: Reverb X には無音時のハムノイズを低減するためノイズゲートが搭載されています。GATE スイッチがオフのときノイズゲートはエフェクト回路の前に配置され、ノイズゲートとしてスタンダードな効果になります。オンにするとリバーブ/ディストーションの後にゲートが配置され、残響がバツサリ切り取られるダイナミックなエフェクトになります。

Main Footswitch: Reverb X のオンオフを切り替えます。ステータスは大きな緑の LED に表示されます。

Igor :

感圧式パッドを搭載したユニークなコントローラーです。ペダル上部のジャックへ接続すると、パッドを押している間だけリバーブエフェクトが掛かるようになります。パッドの押す加減でエフェクトの深さもコントロールされます。トレイルを備えたモーメンタリーのフットスイッチのように使用できます。

Igor はどちらの面を表にするかで、2つの感度を設定できます。Igor のロゴがある硬い面を上にする、操作に強い入力が必要になります。床に置いて足で操作するのに最適です。黒いパッドを上にする、感度が高くなり手での操作が可能になります。



NOTE

- ・ Igor を使用する際は設定などは必要なく、プラグインするだけで OK です。Igor をプラグから抜くと、Reverb X は通常の動作に戻ります。
- ・ Igor を接続すると、パッドを押している間のみリバーブエフェクトが掛かります。
- ・ 歪み回路のゲインはフルで固定されています。ブレンド量は DISTN と INPUT で微調整できます。
- ・ ノイズゲート回路は INPUT で開くスレッシュホールドを調整できます。閉じるゲートの調整はできません。
- ・ Reverb X のディストーション回路は入力信号には作用せず、残響のみ適用されます。入力信号にはお気に入りのドライブペダルを使って下さい！

・ Overload LED が常に点灯するような設定でも、ペダルにダメージはありません。残響の質感を様々に変化させられるので色々な設定を試してみてください。

・ ノイズゲートは無効にすることは出来ません。

・ スタANDARDな 9V センターマイナスの電源アダプターで動作します。電池は使用できません。

・ トゥルーバイパス

